

2021年1月22日

神戸市
イオンモール神戸南

～神戸市×イオンモール神戸南～
「水素エネルギー体感イベント」開催

神戸市はイオンモール神戸南と協働で、『水素エネルギー体験イベント』を、下記の通り開催します。

今回のイベントは、環境問題やエネルギー問題に対する社会的な関心の高まりを背景に、より多くの方々に自ら考える機会を提供するとともに、次世代のクリーンエネルギーとして期待される「水素エネルギー」の普及拡大を図ることを目的としています。当日は、水素エネルギーの紹介展示のほか、水素を燃料として動く燃料電池自動車（FCV※）およびFCVから取り出した電気で家電を動かす展示などを実施、小さなお子さまから大人まで、水素エネルギーを身近に感じていただけます。

なお、この度の取り組みは、2017年に締結した神戸市とイオン株式会社による「包括連携協定」に基づき、持続可能な開発目標SDGsの実現に向けて、ともに環境対策・リサイクルに取り組むものです。

記

【「水素エネルギー体感イベント」開催概要】

- ・ 日時：2月20日（土）～21日（日）10:00～17:00
- ・ 場所：イオンモール神戸南 1階「みなとコート」
- ・ 内容：①水素を燃料として動く燃料電池自動車（FCV）展示
②水素や燃料電池自動車に関するパネル展示
③水素に関する子ども向けパンフレット配布 等



燃料電池自動車イメージ

※燃料電池自動車（FCV）：水素と酸素の化学反応によって発電した電気エネルギーを使って、モーターを回して走る自動車。燃料補給の際には、水素ステーションで燃料となる水素を補給。一般家庭の1週間程度の電気を供給する機能があり、災害時には非常用の電源として利用することができます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

神戸市とイオンモール神戸南では、2030年までに取り組むべき地球規模の17の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。今回の取り組みが該当する開発目標は、右図の通りです。



■【イオンモールの感染防止対策】

イオンは、「お客さま第一」の基本理念のもと、企業市民として地域のお客さまとともに地域社会の発展と生活文化の向上に貢献することをめざしてまいりました。

新型コロナウイルスの感染が流行している中、地域のお客さまとともに、防疫が生活の一部となる社会を実現し、お客さま及び従業員の健康と生活を守り、お客さまとともに地域社会の「安全・安心」な生活を守ってまいります。

- ① 従業員の体調管理として入館時には検温を実施します。
- ② 全ての出入口に手指消毒用液を設置します。
- ③ 館内のお客さま高頻度接触部位についての消毒を徹底します。
- ④ 館内換気システムを最大限稼働させるとともに、館内の空気の流れをつくり換気を促進します。
- ⑤ 対面での接客においては、アクリル板を設置するなど、飛沫感染防止を図ります。
- ⑥ フードコートをはじめ、飲食店においては、換気と席の間引き等を実施します。
- ⑦ 発熱等の症状がある方の入場をご遠慮いただくよう広報をいたします。
- ⑧ お客さまの来館カウントシステムにより在館人数を管理し、状況により入場制限を実施します。

